

—市民の視点にたち、市民の声を市政に反映させ、市民に開かれた市政を実現するために—

第 9 回市民満足度アンケート調査へのご協力をお願い

< 調 査 票 A >

市民の皆様には、平素より、市政運営に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、市政運営の総合的かつ基本的な取組み方針を定めた「成田市新総合計画」の中に掲げた 52 の施策（分野別の基本的な取組み方針）を対象に、「施策の実施による成果」と「施策の実現に向けて予定している計画」について、市民の皆様がどのように感じているのかその【満足度、考え方】をお伺いし、その結果を必要な改善に結び付けることを目的に市民満足度アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成 2 7 年 5 月

成田市長 小 泉 一 成

<ご記入に際しての注意事項など>

1. ご記入に際してのお願い

○本調査にお答えいただくのは、満 20 歳以上の市民の中から無作為に選ばれた 2,000 人の方々です。また、お答えいただく方々の負担を考慮し、調査票を A と B の 2 種類に分け、それぞれを 1,000 人の方に送付させていただきます。

○本調査は無記名で行い、回答結果は統計的に処理しますので、ご協力いただいた皆様にご迷惑をかけることは一切ありません。どうぞ思ったままをお答えください。

2. ご記入上の注意事項

○宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにお答えになっていただいても構いません。

○お答えは、別添の「質問・回答シート」に直接ご記入ください。また、すべての質問にもれなくお答えください。

3. 調査票の返送期限

○ご記入いただいた「質問・回答シート」は、同封した返信用封筒に入れ、**5月17日(日)**までに郵便ポストに投函してください。

【本調査に関する問い合わせ先】

成田市企画政策部企画政策課

電 話：20-1500 FAX：24-1006

E-mail：kikaku@city.narita.chiba.jp



 調査票の質問と回答について

別紙の調査票の質問は、「Ⅰ. あなたご自身のこと（P1）」と「Ⅱ. 施策の実績に対する満足度等（P2～）」に関する内容に大きく分かれています。このうち、あなたにおたずねする施策は、下表に示す 26 の施策です。

<おたずねする施策の一覧>


分野及び 施策コード	施策（カッコ内は整理番号）	該当 ページ
1. 都市基盤・都市環境		P 2
1-1-1	1) 成田国際空港の完全化を実現する	"
1-1-3	2) 世界とつながる交通・情報ネットワークを確立する	"
1-2-2	3) にぎわいがあり、快適な市街地を整える	P 3
1-2-4	4) 市民や来訪者が活動しやすいユニバーサルデザインのまちにする	P 4
2. 産業振興		"
2-1-1	5) 成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る	"
2-1-3	6) もてなす心にあふれた観光地づくりに努める	P 5
2-2-2	7) 消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える	"
2-2-4	8) 林業、漁業、畜産を振興する	P 6
2-3-2	9) 新たな産業を育成する	"
3. 保健福祉		P 7
3-1-1	10) 高齢者の生きがいを育む	"
3-1-3	11) 自立した生活を支援する障がい者福祉を整える	"
3-2-2	12) ひとり親家庭の福祉を充実させる	P 8
3-3-2	13) 社会保障制度の周知と活用を推進する	"
3-4-1	14) 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する	P 9
4. 教育文化		P 10
4-1-1	15) 国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育む	"
4-2-1	16) 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる	"
4-2-3	17) 幼児教育・高等教育などを推進する	P 11
4-3-2	18) スポーツを楽しむ健康都市づくりを推進する	"
5. 生活環境		P 12
5-1-2	19) 犯罪から市民を守る	"
5-2-1	20) 空港と共生する生活環境を整える	"
5-3-1	21) 自然環境にやさしい市民生活の推進に努める	P 13
5-3-3	22) 身近な道路などを整備し生活環境を整える	"
5-3-5	23) 環境保全対策を充実させる	P 14
6. 施策の推進に向けた総合的な取組み		"
6-1-2	24) コミュニティ活動を活性化する	"
6-2-1	25) 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る	P 15
6-2-3	26) 情報の共有化によるまちづくりを推進する	"

㊦ 「Ⅱ. 施策の実績に対する満足度・計画に対する考え方」の具体的な質問の構成(例)

○上部には「施策の名称」と当該施策の実現に向けて『成田市総合5か年計画2011』（以下実施計画）に計上してある「実施事業」を記載しています。

○下部左側の「平成26年度の活動内容・実績（25年度実績）」欄には、当該施策を推進するために実施した平成26年度の主な活動内容・実績と、その比較のために前年度（平成25年度）実績を括弧書きで記載しています。また、下部右側の「平成27年度以降の主な計画」欄には、施策の実現に向けて実施計画に計上してある平成27年度^{注)}以降の内容を記載しています。

○費用については、別添「施策費用一覧（実績と計画）」もご覧ください。

○これらをもとに、「施策の実績に対する満足度」と「施策の実現に向けて予定している計画に対する考え方」を判定していただく欄  があります。日頃お感じになっている印象を含め、選択肢の中からあなたご自身のお考えに最も近いものをそれぞれ一つ選び、あてはまるものに直接○をつけてください。

注) 今回のアンケート調査は平成28年度以降の実施計画の見直しに活用することを目的としています。

<質問の構成(例)>

1-1-1 成田国際空港の完全化を実現する（都市基盤・都市環境に関する施策）	
空港周辺地域において、地産地消や国際競争力の確保の観点等から、成田国際空港周辺土地利用ビジョンに基づくまちづくり 施策の名称 成田ブランド構築事業で培ったノウハウを土台に新たな魅力を含め市全体の資源に磨きをかけたさらなるブランド力の推進を図ります。	
平成26年度の活動内容・実績（平成25年度実績） ◆国際競争力の確保 ・成田空港の航空機総発着回数 22万9,581回（22万6,182回） ◆成田ブランドの確立を目指す ・成田ブランド事業報道機関取扱い件数 新聞記事19件（51件）、テレビ2件（11件） インターネットニュース118件（34件） ラジオ0件（1件）、雑誌4件（6件） ◆空港内インフォメーションセンターでの情報発信 ・センター来訪者数 239,077人（187,177人） など ￥ 26年度決算見込み 4,492万円	平成27年度以降の主な計画 ❖産業集積推進事業 ・医療機器産業の本市への集積を図るための調査研究 ❖成田ブランド推進戦略事業 ・成田ブランド構築事業で培ったノウハウを土台に新たな魅力を含め市全体の資源に磨きをかけたさらなるブランド力の推進 など 49万円

日頃の印象を含め、
該当の番号に○をつけてください

- ◆ 平成26年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
 (1 過大 **2** やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成27年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
 (1 過大 2 やや過大 **3** ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

④ 「施策の実績に対する満足度」の解説

あなたの満足度(選択肢)	選択肢の内容
1. 過大	受益者（市民や事業所など）にとっては過大なサービスであり、成果、費用の面でやりすぎだと思う。
2. やや過大	受益者にとってはやや過大なサービスであり、成果、費用の面で少しやりすぎだと思う。
3. ちょうどよい（満足）	受益者に対して適度なサービスが提供されており、成果、費用の面でちょうどよい（満足）と思う。
4. やや不足	受益者に対するサービスがやや不足しており、成果、費用の面で少し足りないと思う。
5. 不足	受益者に対するサービスが明らかに不足しており、成果、費用の面でかなり足りないと思う。

④ 「施策の実現に向けて予定している計画に対する考え方」の解説

あなたの考え方(選択肢)	選択肢の内容
1. 過大	受益者にとっては内容、事業費の面で過大であり、計画は縮小すべきだと思う。
2. やや過大	受益者にとっては内容、事業費の面でやや過大であり、計画は少し縮小すべきだと思う。
3. ちょうどよい（適正）	受益者に対して適度なサービスの提供であり、内容、事業費の面で計画はちょうどよい（適正）と思う。
4. やや不足	受益者に対するサービスが少し不足しており、内容、事業費の面で計画はやや拡大すべきだと思う。
5. 不足	受益者に対するサービスが明らかに不足しており、内容、事業費の面で計画は拡大すべきだと思う。

それでは、「質問・回答シート」へ記入をお願いします。④

＜質問・回答シート(調査票 A)＞

I. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問 1. あなたの性別をおたずねします。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

1. 男性 2. 女性

問 2. あなたの年齢をおたずねします。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳
4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上

問 3. あなたの職業をおたずねします。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

1. 勤め人(会社員、公務員など)
2. 非常勤(パートタイマー、アルバイトなど)で働いている
3. 自営業 4. 家事専業
5. 学生 6. 無職、その他

問 4. あなたのお住まいの地区をおたずねします。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

1. 成田地区 2. 公津地区 3. 八生地区 4. 中郷地区
5. 久住地区 6. 豊住地区 7. 遠山地区 8. ニュータウン地区
9. 下総地区 10. 大栄地区

問 5. あなたの成田市での居住年数をおたずねします。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満
4. 20年以上30年未満 5. 30年以上

問 6. あなたを含め、現在、同居されているご家族(世帯)の構成をおたずねします。該当する番号に一つだけ○をつけてください。


1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみの世帯 3. 夫婦と未婚の子のみの世帯
4. ひとり親と未婚の子のみの世帯 5. 三世帯世帯 6. その他の世帯

問 7. あなたを含め、現在、同居されているご家族についておたずねします。該当する番号にすべて○をつけてください。


1. 小学校入学前の乳幼児がいる 2. 小・中学生、高校生がいる
3. 大学生(大学院生を含む)、専門学校生がいる 4. 65歳以上の人がいる
5. 介護を必要とする人がいる
6. 上記の1～5に該当する人はいない

II. 「施策の実績に対する満足度・計画に対する考え方」について、おたずねします。

1-1-1 成田国際空港の完全化を実現する（都市基盤・都市環境に関する施策）	
<p>空港周辺地域において、地域振興や国際競争力の確保の観点等から、成田国際空港周辺土地利用ビジョンに基づくまちづくりを推進するとともに、成田ブランド構築事業で培ったノウハウを土台に新たな魅力を含め市全体の資源に磨きをかけたさらなるブランド力の推進を図ります。</p>	
<p>平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆国際競争力の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・成田空港の航空機総発着回数 22 万 9,581 回（22 万 6,182 回） ◆成田ブランドの確立を目指す <ul style="list-style-type: none"> ・成田ブランド事業報道機関取扱い件数 新聞記事 19 件（51 件）、テレビ 2 件（11 件） インターネットニュース 118 件（34 件） ラジオ 0 件（1 件）、雑誌 4 件（6 件） ◆空港内インフォメーションセンターでの情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・センター来訪者数 239,077 人（187,177 人） など <p>¥ 26 年度決算見込み 4,492 万円</p>	<p>平成 27 年度以降の主な計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖産業集積推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器産業を本市へ集積するための調査研究 ❖成田ブランド推進戦略事業 <ul style="list-style-type: none"> ・成田ブランド構築事業で培ったノウハウを土台に新たな魅力を含め市全体の資源に磨きかけたさらなるブランド力の推進 など <p>¥ 27 年度当初予算 3,649 万円</p>

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。 
- （ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（満足） 4 やや不足 5 不足 ）
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- （ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（適正） 4 やや不足 5 不足 ）

1-1-3 世界とつながる交流・情報ネットワークを確立する（都市基盤・都市環境に関する施策）	
<p>本市の各種情報や国際交流活動の情報などを広く市内、国内外に発信するため、テレビによる行政情報番組の制作、放送事業やFMラジオなどによる行政情報の提供を行います。</p>	
<p>平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市ホームページ等を活用した広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・年間アクセス数 510,647 件（551,839 件） ・SNS を活用した情報発信の試験運用開始（新規） ◆広報番組「なりた知っ得情報」の制作・放送 <ul style="list-style-type: none"> ・年 24 本制作 1 日 3 回放送（Ⅱ） ◆FMラジオによる行政情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・FM放送番組での情報提供。ウェブアンケート結果で、88%の人が「成田のイメージが良くなった」と回答（90%） など <p>¥ 26 年度決算見込み 1,974 万円</p>	<p>平成 27 年度以降の主な計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖行政情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・テレビによる行政情報番組の制作・放送、市のホームページやFMラジオなどを通じての行政情報の提供 など <p>¥ 27 年度当初予算 1,701 万円</p>

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。 
- （ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（満足） 4 やや不足 5 不足 ）
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- （ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（適正） 4 やや不足 5 不足 ）

1-2-2 にぎわいがあり、快適な市街地を整える（都市基盤・都市環境に関する施策）

にぎわいがあり、快適な市街地を整えるため、J R・京成成田駅中央口地区や表参道の整備を行います。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、スポーツツーリズムを通じたまちづくりを推進します。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆ J R、京成成田駅中央口駅前広場の整備拡張
 - ・再開発ビル<A棟・B棟>完成（再開発ビル<A棟・B棟>建設工事）
 - ◆ 表参道整備事業
 - ・セットバック^注による整備件数 延べ 86 件 整備率 80%（延べ 81 件 整備率 75%）
 - ◆ 不動産岡地区における土地区画整理事業の促進
 - ・組合設立に向けた権利者調整及び事業計画（素案）作成（リ）
- 注）「セットバック」とは、道路の拡幅整備に伴い、道路から少し後退して建物を建てること。
- ◆ 国家戦略特区推進事業
 - ・東京圏の一部として国家戦略特区の指定を受ける
 - ・規制緩和の実現に向けた取り組み
 - 医学部の新設、航空・観光産業にかかる外国人の在留資格の緩和、外国人技能実習制度の職種拡大、農水産物輸出手続きのワンストップ化等
- など


¥ 26 年度決算見込み 63 億 5,330 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖ J R・京成成田駅中央口地区整備事業
 - ・ J R 成田駅東口駅前広場の整備
- ❖ 国家戦略特区推進事業
 - ・ 医学部の新設等本市が提案した規制緩和事項の実現に向けた事業推進
- ❖ まちづくり政策推進事業
 - ・ スポーツツーリズムの推進に向けたオリンピック合宿の誘致のためのプロモーション活動の実施

など

¥ 27 年度当初予算 6 億 3,854 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

（ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（満足） 4 やや不足 5 不足 ）
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

（ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（適正） 4 やや不足 5 不足 ）

1-2-4 市民や来訪者が活動しやすいユニバーサルデザインのまちにする（都市基盤・都市環境に関する施策）

市民や来訪者が活動しやすいユニバーサルデザインのまちにするため、児童はもとよりさまざまな人が訪れる小学校のバリアフリー化を推進します。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆小中学校のバリアフリー化の推進
 - ・エレベーター設置 1 校（〃）
 - ・多目的トイレ設置 2 校（〃）
- ◆外国語による案内表示板の設置
 - ・これまでの設置箇所数 9 箇所（6 箇所）

¥ 26 年度決算見込み 814 万円

など

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖小学校バリアフリー整備事業
 - ・多目的トイレの設置
- ❖道路や公共施設内のバリアフリー化
 - ・松ノ下近隣公園に多目的トイレを設置

¥ 27 年度当初予算 757 万円

など

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)



2-1-1 成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る（産業振興に関する施策）

成田市特有の観光資源のさらなる活用を図るため、市内外から多くの観光客が訪れるさくらの山に新たに観光物産館を整備・運営するなど、新たな観光名所の創出に努めます。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆成田観光館における各種観光情報の提供、伝統文化の紹介
 - ・成田観光館の入館者数 104,193 人 (93,854 人)
- ◆国際的な各種コンベンション^{注)}の誘致
 - ・国際的なコンベンション等の開催 3 回（〃）
- ◆さくらの山観光物産館整備事業
 - ・さくらの山に「空の駅さくら館」が開館（さくらの山に観光物産館の建設開始）
- ◆花の回廊の整備
 - ・小菅橋手前～堀之内橋（1,137m）の碎石舗装
 - （真々田橋～小菅橋（773m）の碎石舗装）

¥ 26 年度決算見込み 3 億 4,716 万円

など

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖さくらの山管理事業（「空の駅さくら館」の運営管理）
- ❖花の回廊の整備
 - ・小菅橋～堀之内橋の植栽

¥ 27 年度当初予算 1 億 3,755 万円

など

注)「コンベンション」とは、大規模な見本市・展示会や集会、会議等。

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)



2-1-3 もてなす心にあふれた観光地づくりに努める (産業振興に関する施策)	
<p>もてなす心にあふれた観光地づくりに努めるため、観光振興活動に対する支援を行うとともに、観光キャラクター「うなりくん」を積極的に活用した観光PR活動や外国人観光客誘致のための海外出張による直接的なプロモーション活動など、通年型観光地としての幅広い観光客誘致を推進します。</p>	
<p>平成 26 年度の活動内容・実績 (平成 25 年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ (一社)成田市観光協会の実施する観光事業への補助 <ul style="list-style-type: none"> ・成田太鼓祭の来場者数 22 万 5 千人 (22 万人) ◆ 観光PRグッズ、外国人客用案内図の作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人客用案内図の配布 7 万 1 千枚 (9 万枚) ◆ 観光地成田の魅力を発信 <ul style="list-style-type: none"> ・観光PRイベント実施回数 12 回 (9 回) <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 26 年度決算見込み 1 億 5,756 万円</p>	<p>平成 27 年度以降の主な計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖ 観光PR事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光番組の放送や雑誌・新聞への観光情報の掲載、「うなりくん」を積極的に活用した各種キャンペーン、LCC 就航先へのプロモーションなど観光地成田のPR ❖ 国際観光振興事業 <ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人旅行者の来成促進のための、海外出張による直接的なプロモーション活動 <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 27 年度当初予算 1 億 294 万円</p>

◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (満足) 4 やや不足 5 不足)

❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (適正) 4 やや不足 5 不足)

2-2-2 消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える (産業振興に関する施策)	
<p>農業の高度化を目指し、高品質で安定的な生産販売体制の整備を支援するとともに、園芸農家の振興や余剰水田の有効活用を促進するための事業を実施し、農業生産の充実を図ります。</p>	
<p>平成 26 年度の活動内容・実績 (平成 25 年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 特産作物のブランド化に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ブランド農産品 3 品目 (大栄愛娘^{注)}、伊能歌舞伎米^{注)}、甘芋ん^{注)}) に対して支援 (〃) ◆ 農産物直売所の整備等に対する支援による地産地消の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物直売所 16 箇所 (17 箇所) ◆ 生産調整水田における作付種別や面積に応じた補助 <ul style="list-style-type: none"> ・米生産調整目標の達成状況 995.6ha 70.9% (836.7ha 62.3%) <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 26 年度決算見込み 2 億 5,151 万円</p>	<p>平成 27 年度以降の主な計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖ 強い農業づくり支援対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・規模拡大や生産性向上に必要な機械・施設の整備に対する補助 ❖ 水田農業構造改革対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・転作作物等の作付種別・面積に応じた補助 <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 27 年度当初予算 2 億 1,016 万円</p>

注)「大栄愛娘(たいえいまなむすめ)」は、生産者や生産地を限定し、丁寧に作られたさつまいも。
 「伊能歌舞伎米(いのうかぶきまい)」は、栽培管理に工夫を凝らした大粒で食味値の良いコシヒカリ。
 「甘芋ん(あま〜いもん)」は、調理時間が短く電子レンジ調理でも甘くなるさつまいも。

◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (満足) 4 やや不足 5 不足)


❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (適正) 4 やや不足 5 不足)

2-2-4 林業、漁業、畜産業を振興する（産業振興に関する施策）

林業では、自然環境資源である森林の適切な保全を進めます。漁業においては、漁業資源の確保・増殖を図るための事業を行い、また、畜産業では、経営を安定させるため、伝染病の予防や畜産環境の整備に努めます。


平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）	平成 27 年度以降の主な計画
◆森林所有者が行う森林施業(下刈、枝打、間伐など)に対する補助 ・森林施業を実施した件数 3 件 (13 件) ◆フナ、ウナギ、ワカサギなどの稚魚の放流に対する補助 ・印旛沼・利根川への稚魚の放流量 2.9 t (〃) など	❖森林保全事業 ・森林の適正な整備(下刈・枝打・間伐など)に対する補助 ❖畜産振興事業 ・家畜の防疫や優良繁殖豚牛の導入などに対する補助 など
￥ 26 年度決算見込み 2,967 万円	￥ 27 年度当初予算 4,279 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。 
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

2-3-2 新たな産業を育成する（産業振興に関する施策）

市内へ立地する企業への誘致奨励金や市内に新たに本社を設置し市民を雇用した企業に対する雇用奨励金の交付措置などを講じ、産業振興及び雇用創出を図ります。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）	平成 27 年度以降の主な計画
◆新たな企業の誘致 ・成田新産業パークへの誘致企業数 5 社 (〃) ◆業務核都市としての都市機能の充実 ・首都圏業務核都市首長会議への参加、国への業務核都市の育成整備に関する要望を実施 (〃) など	❖企業誘致事業 ・市内に立地する企業に対する誘致奨励金や市内に本社を設置し市民を雇用した企業に対する雇用奨励金の交付 ❖業務核都市推進事業 ・他の業務核都市との情報交換、国に対する業務核都市の整備に関する要望活動 など
￥ 26 年度決算見込み 1 億 420 万円	￥ 27 年度当初予算 4,427 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。 
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

3-1-1 高齢者の生きがいを育む（保健福祉に関わる施策）

高齢者の生きがいを育むため、各種祝金や記念品の贈呈のほか、敬老会の開催や老人クラブの活動支援などにより、一層の社会参加を促進します。また、老人福祉センターの機能と高齢者を中心とした活動機能を併せ持った施設として「赤坂ふれあいセンター」を運営します。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆ 高齢者教養講座の開催
 - ・ 講座の参加者数 2,068 人 (1,855 人)
- ◆ シルバー人材センターの運営に対する支援
 - ・ シルバー人材センター会員登録数 474 人 (490 人)
- ◆ 老人クラブの活動に対する支援
 - ・ 老人クラブ数と会員数 98 クラブ 4,940 人 (102 クラブ 5,171 人)

¥ 26 年度決算見込み 2 億 9,549 万円


など

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖ シルバー就業対策支援事業
 - ・ シルバー人材センターの運営支援
- ❖ 赤坂ふれあいセンター管理運営事業
 - ・ 高齢者を中心とした活動拠点施設の管理運営

¥ 27 年度当初予算 1 億 5,136 万円

など

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (適正) 4 やや不足 5 不足)

3-1-3 自立した生活を支援する障がい者福祉を整える（保健福祉に関わる施策）

自立した生活を支援する障がい者福祉を整えるため、障がい者地域生活支援、医療費等の給付・助成などにより、経済的負担の軽減に努めます。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆ 障がい者に対する福祉手当や見舞金の支給
 - ・ 難病疾患見舞金の支給 1,610 件 (1,512 件)
- ◆ 障がい者に対する医療費の給付や助成
 - ・ 重度心身障害者児医療費助成金の利用 4,342 件 1,221 人 (2 月末) (5,292 件 1,361 人)
- ◆ 障がい者への図書館資料の貸出し
 - ・ 障がい者への図書館資料の貸出し 460 点 (429 点)

¥ 26 年度決算見込み 22 億 2,746 万円


など

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖ 障がい者雇用推進事業
 - ・ 民間企業等への就職を目指す就労意向のある障がいのある方を雇用して就業訓練を行う。
- ❖ 障害者相談・制度利用促進事業
 - ・ 保健福祉館内に設置している「ほっとすまいるセンター」にて、障がいについての相談のほか、日常生活で気掛かりになっていることなど、さまざまな相談の受付を行う。

¥ 27 年度当初予算 24 億 6,437 万円

など

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (適正) 4 やや不足 5 不足)

3-2-2 ひとり親家庭の福祉を充実させる（保健福祉に関わる施策）

ひとり親家庭の福祉を充実させるため、医療費助成や祝い金の支給などを行うとともに、母子家庭の就業を側面から支援するなど、経済的負担の軽減と児童の福祉の増進を図ります。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆母子/父子家庭に対する手当の支給や医療費の助成
 - ・母子/父子家庭に対する医療費助成
12,155 件 2,768 万円（11,836 件 2,648 万円）
- ◆母子家庭等の生活の安定と自立を支援する手当の支給
 - ・児童扶養手当の支給 1,098 人 5 億 1,220 万円
(1,112 人 5 億 2,335 万円)

など


¥ 26 年度決算見込み 5 億 7,008 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖母子/父子家庭支援事業
 - ・入学及び就職祝金の支給や医療費などの助成
- ❖母子/父子家庭自立支援事業
 - ・就業相談・情報提供の実施、資格や技能習得のための自立支援給付金の支給

など

¥ 27 年度当初予算 6 億 748 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。 
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

3-3-2 社会保障制度の周知と活用を推進する（保健福祉に関わる施策）

社会保障制度の周知を図り活用を推進するため、国民年金制度の理解と普及促進及び介護保険事業の安定的な運営を図ります。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆国民年金制度に関する相談業務の実施
 - ・国民年金制度に関する相談の受付 17,614 件
(18,401 件)
- ◆要介護者の状態の把握
 - ・介護認定審査会^{注)}による審査件数 3,282 件
(3,190 件)
- ◆介護サービスの利用に対する保険給付
 - ・介護サービス費の給付（特別会計から支出）
85,728 件 49 億 2,919 万円（2 月末）
(87,917 件 50 億 7,585 万円)

など

¥ 26 年度決算見込み 7 億 8,604 万円


平成 27 年度以降の主な計画

- ❖国民年金事務に関する経費
 - ・国民年金制度の理解と普及の促進、相談業務の充実

など

¥ 27 年度当初予算 8 億 9,589 万円

注)「介護認定審査会」とは、介護保険サービスを利用しようとする人の介護の必要性などを、保健・医療・福祉の専門家で審査する組織。

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。 
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

3-4-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する（保健福祉に関わる施策）

子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援するため、健康診査、結核・がん検診などの各種検診を行うとともに予防接種の費用助成などを行い、早期発見・早期治療に努めます。また、健康増進や健やかに子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆健康診査、結核・がん検診、各種予防接種等の実施
 - ・健康診査の受診者 10,571 人 受診率 14%
(10,273 人 受診率 13.5%)
 - ・がん検診の受診者 38,225 人 受診率 23.3%
(38,662 人 受診率 24.2%)
 - ・子宮頸がん予防接種接種者数 17 人 (2 月分まで)
 - ・ヒブワクチン接種者数 4,944 人 (2 月分まで)
 - ・定期小児肺炎球菌接種者数 4,874 人 (2 月分まで)
 - ・定期及び任意高齢者肺炎球菌接種者数 2,168 人
(定期：1,093 人、任意：1,075 人) (2 月分まで)
- ◆はり・きゅう・マッサージ券の発行
 - ・はり・きゅう・マッサージ券の利用 38,502 枚
(38,035 枚)

など

¥

26 年度決算見込み 6 億 5,648 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖予防接種事業
 - ・予防接種の実施、各種予防ワクチン接種費用の助成
- ❖健康診査事業
 - ・各種健康診査の実施
- ❖健康増進計画策定事業
 - ・健康増進計画の策定

など

¥

27 年度当初予算 7 億 6,349 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (満足) 4 やや不足 5 不足)

- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (適正) 4 やや不足 5 不足)



4-1-1 国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育む（教育文化に関わる施策）

国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育むため、友好都市との国際交流などを進め、市民の国際理解を図ります。また、小中学校における英語科授業の充実や海外帰国児童生徒などに対する日本語教育の援助を行います。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆小中学校における英語教育の推進
 - ・外国人英語講師の配置 小学校 31 人 中学校 17 人
(小学校 35 人 中学校 16 人)
- ◆友好・姉妹都市との交流
 - ・友好・姉妹都市との交流 受入 69 人 派遣 65 人 (受入 53 人 派遣 66 人)
- ◆小中学校に日本語教育補助員を配置
 - ・日本語教育補助員の配置 19 校 14 人 (19 校 11 人)

¥ 26 年度決算見込み 2 億 234 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖国際交流事業
 - ・友好・姉妹都市との交流、国際交流事業の支援
- ❖英語科研究開発事業
 - ・市内小中学校への外国人英語講師の派遣による英語科授業の実施

¥ 27 年度当初予算 2 億 1,272 万円

など

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (満足) 4 やや不足 5 不足)



- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (適正) 4 やや不足 5 不足)

4-2-1 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる（教育文化に関わる施策）

学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくるため、放課後の子どもたちの安全・安心な活動拠点を確保し、地域の多様な大人の参画を得て、子どもたちに様々な体験・交流・学習活動の機会を提供します。また、家庭教育力の向上を促す家庭教育学級などの事業を推進します。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆家庭教育学級^注の開設及び運営の支援
 - ・小中学校家庭教育学級への参加者数 5,117 人
(5,405 人)
- ◆子どもたちが遊びや学習を通して交流する場の提供
 - ・「成田わくわくひろば」の参加者数 6,696 人
(8,617 人)
- ◆放課後や週末における子供と地域住民との交流
 - ・放課後こども教室実施校数 5 校 (4 校)

¥ 26 年度決算見込み 4,742 万円

など

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖放課後子ども教室推進事業
 - ・地域の参画を得ての放課後や週末等における子どもと地域住民との交流活動の実施
- ❖子どもの居場所づくり推進事業
 - ・遊びや学習体験を通して、子どもたちや地域の大人との交流の場の提供
- ❖学校支援地域本部事業
 - ・地域住民が学校支援ボランティアとして学校活動をサポートする体制を整備

¥ 27 年度当初予算 5,916 万円

など

注)「家庭教育学級」とは、家庭における教育をより高めていくため、幼稚園や保育園、小学校や中学校を拠点とし、親同士が学習したいことを自ら企画し、計画的・継続的に活動を行っていくもの。

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (満足) 4 やや不足 5 不足)



- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい (適正) 4 やや不足 5 不足)

4-2-3 幼児教育・高等教育などを推進する（教育文化に関わる施策）

幼児教育を推進するため、幼稚園の適正な管理・運営を行うとともに、就園奨励費の支給や設置者への運営費補助など、幼稚園への就園支援や幼稚園教育の環境整備などを行います。また、高等教育の推進とともに、若者の集う魅力あるまちづくりを目指して国際医療福祉大学の誘致を行います。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆ 幼稚園の保育料や入園料の補助
 - ・ 保育料や入園料の補助対象となった園児数 1,919 人 (2,190 人)
- ◆ 預かり保育^注の実施
 - ・ 大栄幼稚園預かり保育利用児数 4,169 人 (3,294 人)
- ◆ 医科系大学誘致
 - ・ 平成 26 年 7 月に国際医療福祉大学成田キャンパス（公津の杜）建設工事が着工となり、平成 28 年 4 月の開学に向けて順調に工事が進められている。

¥ 26 年度決算見込み 18 億 5,349 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖ 大栄幼稚園管理運営事業
 - ・ 幼稚園の適正な管理・運営、預かり保育^注、3 年保育の実施
- ❖ 医科系大学誘致事業
 - ・ 国際医療福祉大学成田キャンパス開学に向けた建設費の補助

など

¥ 27 年度当初予算 18 億 5,029 万円

注)「預かり保育」とは、幼稚園の通常授業終了後や夏休み、冬休みなどの長期休業期間に園児を預かる制度のこと。

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)



4-3-2 スポーツを楽しむ健康都市づくりを推進する（教育文化に関わる施策）

スポーツを楽しむ健康都市づくりを推進するため、市民相互の親睦や交流を図るためのスポーツ活動を普及させるとともに、スポーツ広場や運動公園の整備・改修によりスポーツ環境の充実に努めます。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆ 地区スポーツ広場や学校体育施設の開放
 - ・ 市内公共体育施設の利用者数 459,234 人 (12 月末時点) (419,917 人)
- ◆ スポーツ広場等の整備
 - ・ 公津スポーツ広場整備、豊住第 1 スポーツ広場高圧ケーブル改修工事(久住第 1 スポーツ広場ダッグアウト新築工事 他)
- ◆ 各種スポーツ施設の整備
 - ・ 大栄野球場内野スタンド改修工事、久住テニスコート改修工事(中台運動公園体育館屋根、外壁、放送設備改修工事 他)

¥ 26 年度決算見込み 6 億 2,642 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖ 総合型地域スポーツクラブ育成事業
 - ・ 目的や体力レベルに応じたスポーツクラブの設立・育成
- ❖ スポーツ広場等整備事業
 - ・ 遠山スポーツ広場の拡張整備に向けた測量調査
- ❖ 運動公園等整備事業
 - ・ 中台運動公園体育館改修工事

など

¥ 27 年度当初予算 9 億 6,240 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
(1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)



5-1-2 犯罪から市民を守る（生活環境に関わる施策）

犯罪から市民を守るため、防犯パトロールの実施や防犯カメラの設置、運用のほか、市営の「駅前番所(えきばん)」や「移動えきばん」の運用などを行い、犯罪の未然防止、発生時の被害拡大防止に努めます。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）


- ◆防犯灯の設置や維持管理に対する補助
 - ・設置費を補助した防犯灯 140 基 (154 基)
 - ・維持管理費を補助した防犯灯 11,563 基 (11,526 基)
- ◆地域防犯推進員による防犯パトロールの実施
 - ・活動日数 242 日 (〃)
- ◆通学路防犯パトロールの実施
 - ・出動日数 209 日 (207 日)
- ◆成田市駅前番所(愛称:えきばん)、移動えきばんの運営
 - ・えきばんの開所日数 365 日 (〃)
 - ・移動えきばんの活動日数 365 日 (〃) など

¥ 26 年度決算見込み 2 億 671 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖地域安全対策事業
 - ・通学路の防犯パトロールの実施と不審者情報多発地区や犯罪抑止重点地区への防犯カメラの設置、運用
- ❖駅前番所事業
 - ・JR成田駅西口の「えきばん」での立番や巡回、警察署との連絡調整、「移動えきばん」車による駐留と巡回活動 など

¥ 27 年度当初予算 2 億 2179 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

5-2-1 空港と共生する生活環境を整える（生活環境に関わる施策）

空港と共生する生活環境を整えるため、航空機騒音の軽減のための住宅防音及び空調機器機能回復の工事などに対して支援するとともに、成田国際空港の容量拡大に対応した騒音対策を行います。また、航空機騒音測定システムによる航空機騒音の監視・データ収集に努めます。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）


- ◆住宅防音工事に対する補助
 - ・これまでに補助をした住宅防音工事 6,552 件 (6,471 件)
- ◆防音工事などを施工した家屋や空調機器の維持管理に対する補助
 - ・防音家屋などの維持管理費の補助件数 4,287 件 (4/13 現在) (4,212 件)
- ◆航空機騒音の監視・データの収集
 - ・航空機騒音を監視する測定局 全 46 局 (〃) など

¥ 26 年度決算見込み 9 億 6,613 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖航空機騒音地域補助事業
 - ・一定の要件を満たした騒音地域内の土地や建物にかかる固定資産税及び都市計画税の 5 割相当額の補助
- ❖民家防音家屋等維持管理費補助事業
 - ・一定の要件を満たした騒音地域内の家屋及び空調施設の維持管理費に対する補助 など

¥ 27 年度当初予算 10 億 7,951 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

5-3-1 自然環境にやさしい市民生活の推進に努める（生活環境に関わる施策）

環境にやさしい市民生活を推進するため、公共施設への太陽光発電の導入や住宅用省エネルギー設備の普及促進など、環境に配慮した社会の実現に努めます

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）

- ◆ なりた環境ネットワークによる環境美化・啓発活動
 - ・ 印旛沼クリーンハイキングの参加者数 474 人（367 人）
- ◆ 環境保全率先実行計画に基づく環境負荷低減のための取組
 - ・ 市役所における低公害車の台数 116 台（107 台）
- ◆ 成田市 EMS^注に基づく取組
 - ・ 環境目標（成田市 EMS における重点管理項目）の設定数 45 項目（47 項目）
- ◆ 太陽光発電設置済学校数
 - ・ 太陽光発電設置 1 校（〃） など


¥ 26 年度決算見込み 7,896 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖ 小・中学校太陽光発電導入事業
 - ・ 大規模改修工事の実施校への太陽光発電の導入
- ❖ 地球温暖化対策推進事業
 - ・ 住宅用省エネルギー設備の設置費補助 など

¥ 27 年度当初予算 8,212 万円

注) 環境管理の国際規格である「ISO14001」を参考とした環境マネジメントシステム。

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（満足） 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（適正） 4 やや不足 5 不足)

5-3-3 身近な道路などを整備し生活環境を整える（生活環境に関わる施策）

身近な道路などを整備し生活環境を整えるため、生活道路の整備や維持管理を行います。また、市営住宅や公園の適切な維持管理を行います。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）


- ◆ 老朽化した路面及び道路施設の改修
 - ・ 舗装済みの市道延長 1,033 km 96.13 %
(1,032 km 96.18%)
- ◆ 各地区や団体の協力による環境美化運動の実施
 - ・ 環境美化運動への参加者数 65,704 人（65,208 人）
- ◆ 都市公園の適正な管理
 - ・ 市民一人当りの都市公園面積 9.7 m²（〃）
- ◆ 市営住宅の供給
 - ・ 市営住宅総戸数 306 戸（309 戸） など

¥ 26 年度決算見込み 22 億 6,638 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖ 生活道路整備事業
 - ・ 日常生活で利用する生活道路の計画的整備
- ❖ 道路等補修事業
 - ・ 老朽化した舗装や道路施設の改修 など

¥ 27 年度当初予算 19 億 2,712 万円

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（満足） 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（適正） 4 やや不足 5 不足)

5-3-5 環境保全対策を充実させる（生活環境に関わる施策）

環境保全対策を充実させるため、大気汚染や水質汚濁、騒音、振動、悪臭、放射線等の測定調査やそのための機器の整備などを進め、公害発生の未然防止と被害拡大の防止に努めます。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）


- ◆大気汚染、騒音、振動、水質汚濁、放射線などの監視・測定
 - ・大気 2 測定局（〃） 騒音 33 地点（13 地点）
 - 水質 140 地点（141 地点） 振動 4 地点（〃）
 - 臭気 1 地点（〃）
 - ダイオキシン類 13 地点（14 地点）
- ◆土地の埋め立て、盛土などに対する必要な規制の実施
 - ・土地の埋め立て、盛土などに対する許可 8 件（〃）

¥ 26 年度決算見込み 6,902 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖公害調査事業
 - ・大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭、放射線等の測定や調査
- ❖公害対策事業
 - ・大気汚染等の調査、監視に用いる各種測定機器の整備・更新、保守管理

¥ 27 年度当初予算 7,266 万円 など

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

6-1-2 コミュニティ活動を活性化させる（施策の推進に向けた総合的な取り組み）

コミュニティ活動を活性化させるため、市民のコミュニティ活動などに対する支援を行うとともに、コミュニティ活動の拠点施設の整備、運営を行います。

平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）


- ◆市民のコミュニティ活動に対する補助
 - ・コミュニティ活動事業の補助対象世帯数 30,924 世帯（29,852 世帯）
- ◆コミュニティ施設の管理運営
 - ・施設利用者数 三里塚コミュニティセンター 43,800 人（41,937 人）もりんぴあこうづ 159,434 人（96,829 人）
- ◆集会施設の新築、増改築、修繕、維持管理費に対する補助
 - ・維持管理費等を補助した集会施設数 132 施設（131 施設）

¥ 26 年度決算見込み 2 億 4,457 万円

平成 27 年度以降の主な計画

- ❖コミュニティセンター管理運営事業
 - ・コミュニティ活動の拠点施設として整備した「もりんぴあこうづ」、「三里塚コミュニティセンター」の管理運営
- ❖地域コミュニティ推進事業
 - ・区、自治会、町内会などが実施するコミュニティ活動や環境美化活動などに対する補助

¥ 27 年度当初予算 2 億 1,972 万円 など

- ◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(満足) 4 やや不足 5 不足)
- ❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。
- (1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい(適正) 4 やや不足 5 不足)

6-2-1 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る（施策の推進に向けた総合的な取り組み）

市民満足度を重視した行政サービスの向上を図るため、行政評価や市民満足度調査を実施します。

<p>平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新たな行政評価制度の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・17 政策 52 施策 649 事務事業の評価を実施（17 政策 52 施策 652 事務事業の評価を実施） ◆市職員の資質向上のための研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・245 種類 1,121 人（263 種類 1,108 人） ◆計画などの立案段階での市民意見の反映 <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント^注の実施 11 件（4 件） <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 26 年度決算見込み 8,935 万円</p>	<p>平成 27 年度以降の主な計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖行政評価事業 <ul style="list-style-type: none"> ・成果重視の効率的な行政運営に確立に向けた行政評価の実施、施策の成果やコストの満足度を把握するための市民満足度調査の実施 ❖職員研修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・多様化する行政需要に的確・柔軟に対応できる職員の育成のための各種研修の実施 <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 27 年度当初予算 1 億 1,537 万円</p>
---	--

◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

（ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（満足） 4 やや不足 5 不足 ）

❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

（ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（適正） 4 やや不足 5 不足 ）

6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する（施策の推進に向けた総合的な取り組み）

情報の共有化によるまちづくりを推進するため、電子自治体を推進し、市民サービスの向上と行政事務の効率化に努めるとともに、「広報なりた」の内容の充実を図ります。また、「市長への手紙・電子メール」の実施などによる広聴活動の充実を努めます。

<p>平成 26 年度の活動内容・実績（平成 25 年度実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆電子入札の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・電子入札の実施件数 859 件（624 件） ◆「広報なりた」の発行による情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・「広報なりた」の発行 年 24 回 各 47,250 部（年 24 回 各 46,950 部） ◆市長への手紙・ファックス・メールによる広聴活動 <ul style="list-style-type: none"> ・市長への手紙等で寄せられた意見 400 件（467 件） <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 26 年度決算見込み 2 億 6,345 万円</p>	<p>平成 27 年度以降の主な計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖広報なりた発行事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市政の動きや街の話題、催し物を掲載した「広報なりた」の発行（月 2 回） ❖市長への手紙・電子メール事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市政について建設的な意見を募集する「市長への手紙・電子メール」の実施 <p style="text-align: right;">など</p> <p>¥ 27 年度当初予算 3 億 2,606 万円</p>
--	---

◆ 平成 26 年度実績についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

（ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（満足） 4 やや不足 5 不足 ）

❖ 平成 27 年度以降の計画についてどう考えますか。あてはまるものに○をつけてください。

（ 1 過大 2 やや過大 3 ちょうどよい（適正） 4 やや不足 5 不足 ）

最後に、今後の市政運営について、その他にご意見・ご要望などがありましたら、どんなことでも構いませんので、以下に自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。ご協力、誠にありがとうございました。

